

2020（令和2）年度 第36期事業報告書

自 2020年4月1日
至 2021年3月31日

公益財団法人 日中医学協会

はじめに

研究助成事業：

第五次日中笹川医学奨学金制度（奨学金制度）は2021年4月までに累計9名が博士学位を授与される優秀な成績を収めました（第40期5名、第41期4名）。

一方、COVID-19パンデミックの影響を受け、①第40期学位取得コース10名の修了式中止、②第42期研究者の認定式中止・来日遅延、③第42期共同研究コース20名全員の来日遅延となりました。

「第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト」は、第8期、第9期を計画しておりましたが、COVID-19パンデミックにより、中国における募集選考と来日研修が延期を余儀なくされました。

本プロジェクトを通じて、①日本式医療の中国展開と②「がんの早期発見、早期治療」により中国における5年生存率等の向上に寄与することを期待するものです。

学術会議開催事業：

主催事業の「日中医学交流会議2020中国」は、中華医学会の企画により進める予定でしたが、COVID-19パンデミックの影響を受けて準備も滞り、開催できませんでした。

医療協力事業：

笹川医学奨学金進修生同学会（笹川同学会）事業において、(1)短期診療技術・技能研修、(2)中長期診療技術・技能研修、(3)日中共同フォーラム、(4)地域医療支援活動、(5)支部学術会議の5事業は、日中医学協会からの専門家派遣等ができなかったものの、笹川同学会はほぼ所期の目標を達成することができました。この5事業は目的を通底させ、笹川同学会が日中医学協会と共同で、日中両国専門家の講演と意見交換を通じて、政策提言を纏め、中国国家衛生健康委員会へ笹川同学会モデルとして報告することにしていきます。

今後どのように事業展開していくか、社会的インパクト評価（受益者や関係者の変化、成果）など、目標値等を設定して、引き続き、笹川同学会事業に協力して参ります。

中国病院長病院管理訪日事業においては、COVID-19パンデミックによる渡航制限への対応として、オンライン会議で実施しました。この会議は日本国内へもオンライン配信し、新たな会員サービスとして好評をいただきました。

以上、2020年度はCOVID-19パンデミックの影響を強く受け、事業が滞った一年でありましたが、オンライン会議等デジタル化への対応を進め、新たな事業形態の端緒を開くことができました。

2021年度は、デジタルトランスフォーメーションへの対応を進め、新たな事業形態を創出しつつ、当協会の飛躍に向けて鋭意努力してまいります。役員はじめ産学官民各方面の皆様には、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

1 当法人の現況に関する事項

1) 事業の経過及びその成果

2020年度は、COVID-19パンデミックによりア研究助成事業、イ学術会議開催事業、ウ医療協力事業が滞った。エ広報事業はほぼ計画通り実施した。

医療協力事業においては、「日中病院長専門化—現代病院管理制度研究討論会」をオンラインで開催し、新たな事業形態の端緒を開いた。

詳細は附属明細書に記した。

重要な成果

① 日中笹川医学奨学金制度（第五次制度）

学位取得コース研究者

- 学位取得者：第40期5名（累計）、第41期4名（累計）
- 第41期研究者10名、第42期研究者6名の助成
- 第42期研究者6名の中間評価合格（第2年次の助成を行う）。
- 第43期の募集・選考により合格者を確定した（10名）。

共同研究コース

- 第43期の募集・選考により合格者を確定した（20名）。

② 中国病院長病院管理訪日事業においては、COVID-19パンデミックによる渡航制限への対応として、オンラインで実施し、日本国内へもオンライン配信した。

また、他の事業においてもオンラインあるいはオンライン+リアル（ハイブリッド会議等）による事業実施が定着した。

計画の未達

(1) 日中笹川医学奨学金制度（COVID-19パンデミックによる中止または遅延）

- ① 第40期学位取得コースの修了式（報告会）中止
- ② 第42期研究者の来日遅延：学位取得コース4名、共同研究コース20名
- ③ 第42期研究者共同研究コースの研究者集会中止

(2) 中国人医師・研究者招聘（COVID-19パンデミックによる遅延）

- ① 第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

(3) 学術会議開催

- ① 日中医学交流会議2020中国ほか（COVID-19パンデミックによる中止）

(4) 医療協力事業6分類の内、COVID-19パンデミックにより、下記事業が計画の未達となった。

- ① 医療の国際化に係わる事業：日本式医療の拠点化に向けた事業性調査
——中国国家衛生健康委員会との連携が進展しなかった。
- ② 専門家派遣事業——申し入れがなかった。
- ③ 医療関連訪日団等招請事業：日本・アジア青少年サイエンス交流事業
——新規事業の募集がなかった。
- ④ 訪中団派遣事業

決算概要

会計別	予算額 円	決算額 円	達成率 %
公益会計	221,894,000	107,478,301	48.4%
法人会計	7,451,000	5,665,503	76.0%

2) 資金調達等の状況

主な収益	①日本財団助成金	84,964千円
	②会費/事業収益/受取寄附金	19,576千円

3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位:円

区 分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
一般正味財産経常収益	139,183,793	163,478,214	200,903,220	109,893,217
同評価損益等調整前 当期経常増減額	-16,794,999	4,130,174	-1,086,418	-3,250,587
同当期経常増減額	-16,794,999	4,130,174	-1,086,418	-3,250,587
同当期経常外増減額	—	—	—	—
指定正味財産増減額	-1,800,000	1,800,000	-1,800,000	—
正味財産期末残高	327,944,553	333,874,727	330,988,309	327,737,722

4) 主要な事業内容

事業	主な事業の内容
研究助成	<p>1. 日中笹川医学奨学金制度（第5次）</p> <p>① 第40期</p> <ul style="list-style-type: none"> 学位取得コース第3年次助成（延べ55人） <p>② 第41期</p> <ul style="list-style-type: none"> 学位取得コース10名（第2年次） 2020年3月27日 研究一年経過後の中間評価（書面審査） <p>③ 第42期</p> <ul style="list-style-type: none"> 学位取得コース6名（4名が来日遅延-2021年度助成） 2021年3月29日 研究一年経過後の中間評価（書面審査） 共同研究コース20名（全員が来日遅延-2021年度助成） <p>④ 第43期</p> <ul style="list-style-type: none"> 学位取得コースの募集と選考/日中共同面接試験 2020年10月17日/日本；ZOOM WEB面接（10名合格） 共同研究コースの募集と選考 2020年11月25日 共同研究等選考委員会（20名合格） <p>2. 中国人医師・研究者招聘事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 腎臓内科医師育成プロジェクト 2020年4月30日終了 研究先：帝京大学医学部内科学腎臓グループ（内田俊也教授） 研究者：斉平平（天津第一中心医院腎内科医師）

学術会議開催	① 2020 年度医学生のための漢方医学セミナー【後援】
医療協力	1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業 ① 短期診療技術・技能研修——腹腔鏡 ② 中長期診療技術・技能研修——腹腔鏡・内視鏡 ③ 日中ハイエンド医学フォーラム——中医薬の役割とポジション ④ 地域医療支援活動——四川省/皮膚疾患、新疆/高血圧 ⑤ 支部学術会議——北京市等 6 地区 ⑥ 笹川同学会の要請による上記③への専門家派遣（WEB 出席） 2. 専門家派遣事業 ① 上記笹川同学会事業③への専門家の WEB 出席
広 報	①機関誌『日中医学』の発行（第 35 巻 1～4 号） ②ホームページからの情報発信の強化（WEB コンテンツの充実） ③メール配信（『日中医学協会 News』）

5) 会員に関する事項

種 類	当年期初 名	当期末 名	増 減 %
名誉会員	8 名	8 名	100 %
個人会員	351 名	304 名	87 %
法人会員	69 社	63 社	91 %
特別会員	4 社	4 社	100 %

※ 会員規程第 9 条第 2 項に基づき、2018 年度から 3 年間会費未納の者（法人を含む）は、2021 年 3 月 31 日をもって退会扱いとした。

6) 職員に関する事項

職名等	氏 名	就任年月日	担当事務	備 考
事務局長	本田 伸吾	2012 年 5 月 1 日	協会事業の管理・運営及び事務局事務の管理・運営全般	重要な使用人
事務局次長	岡田 光子	2013 年 4 月 1 日	事務局事務の管理・運営全般及び事務局長の補佐	重要な使用人
事務局参与	久保 洋介	2021 年 2 月 1 日	協会事業の管理・運営及び事務局事務の管理・運営全般	重要な使用人
一般職員	末原 珠生		事務局事務（事業全般）	
嘱託職員	4 名		事務局事務	内、無期契約 1 名

7) 役員会等に関する事項

① 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
2020.06.19	公益第14回定時評議員会（決議の省略） <u>決議事項</u> 2019年度計算書類（決算報告）の承認の件 <u>報告事項</u> 2019年度事業報告の内容報告の件 2020年度事業計画、収支予算の内容報告の件	全員同意・異議なし
2020.08.21	公益第15回評議員会（決議の省略） <u>決議事項</u> 評議員の辞任に伴う補欠選任の件	全員同意・異議なし

② 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
2020.05.27	公益第29回理事会（決議の省略） 2019年度事業報告の件 2019年度決算報告の件 公益第14回評議員会（定時）の招集の件	全員同意・異議なし 全員同意・異議なし 全員同意・異議なし
2020.08.07	公益第30回理事会（決議の省略） 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件 副会長の辞任に伴う補欠選任の件	全員同意・異議なし 全員同意・異議なし
2020.12.18	公益第31回理事会（ZOOM WEB 会議） <u>決議事項</u> 就業規則改定の件 役員等の法人に対する損害賠償責任等に係わる「役員賠償責任保険」、「個人情報漏えい保険」の公益法人協会団体保険制度への保険加入について <u>報告事項</u> 職務執行状況の報告 第五次日中笹川医学奨学金制度（第43期）の選考結果について	全員一致可決 全員一致可決
2021.03.15	公益第32回理事会（ZOOM WEB 会議） <u>決議事項</u> 2021年度事業計画(案)の件 2021年度収支予算(案)の件 重要な使用人の補充選定について <u>報告事項</u> 役員等（評議員、理事、監事）の改選手続について 奨学金制度（第40～43期）の状況について 自見はなこ氏の参議院議員通常選挙の推薦について	全員一致可決 全員一致可決 全員一致可決

8) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	認定年月日	備考
該当事項なし			

9) 対処すべき課題

- 2020年度は、COVID-19パンデミックによって、事業の遅延・中止を余儀なくされた。2021年度事業も同様の影響が懸念される。
- COVID-19パンデミックによる影響が生じる一方で、デジタル化が急速に進み、事業や組織のデジタル化(デジタルイゼーション、デジタルトランスフォーメーション)への対応が求められている。
- ①医療の国際化に係わる日本式医療の中国における拠点化に向けた事業推進及び
②奨学金制度研究テーマの安全保障貿易管理(大学・研究機関における機微技術管理)上の強化が求められる。

対処方針

- リアルが必須の事業(研修・研究、講演等)を除き、「オンライン」或いは「リアル+オンラインの組合せ(ハイブリッド)」等により事業の遅延・中止を回避する。
- オンライン会議等デジタル化への対応として、「新たな事業形態の開発及びそれによる新しい事業・サービスの提供」或いは「ペーパーレス化」等を推進する。
- ①「第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト」を推進し、日本式医療の中国展開を図る。②受入れ同意した指導教官あてに「安全保障貿易管理に係わる大学の審査書類」を照会し、問題の存否を確認する。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

役職名	氏名	任期	勤務形態	報酬等	他の法人等の代表状況
会長	高久 史磨	2021.03.31	非常勤	12千円	地域医療振興協会会長
理事長	小川 秀興	〃	〃	24千円	順天堂理事長
副会長・理事	安達 勇	〃	〃	24千円	
業務執行理事	跡見 裕	〃	〃	24千円	
	新井 一	〃	〃	24千円	
	春日 雅人	〃	〃	24千円	
	日比 紀文	〃	〃	12千円	
理事	池谷 田鶴子	〃	〃	12千円	
	尾身 茂	〃	〃	—	地域医療機能推進機構 理事長
	加藤 照和	〃	〃	24千円	株式会社ツムラ 代表取締役社長
	住友 雅人	〃	〃	24千円	日本歯科医学会連合 理事長

理事	手代木 功	〃	〃	12 千円	塩野義製薬株式会社 代表取締役社長
	永田 良一	2021. 03. 31	非常勤	24 千円	株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長
	林 謙治	〃	〃	—	
	林崎 良英	〃	〃	24 千円	株式会社 Mirai Genomics 代表取締役社長
	平岡 眞寛	〃	〃	12 千円	
	堀田 知光	〃	〃	24 千円	
	松原 謙二	〃	〃	12 千円	
	三宅 養三	〃	〃	24 千円	公益社団法人 NEXT VISION 理事長
	宮島 俊彦	〃	〃	24 千円	日本製薬団体連合会 理事長
	山下 俊一	〃	〃	12 千円	

注) 報酬等は理事会・評議員会等の出席手当

(2) 監事

役職名	氏名	任期	勤務形態	報酬等	他の法人等の代表状況
監事	金井 淨	2021. 03. 31	非常勤	24 千円	
	近藤 達也	2023. 03. 31	〃	24 千円	一般社団法人 MEJ 理事長

注) 報酬等は理事会・評議員会等の出席手当

(3) 評議員

役職名	氏名	任期	勤務形態	報酬等	他の法人等の代表状況
評議員	青木 裕明	2021. 03. 31	非常勤	—	
	荒木 暁子	〃	〃	—	
	石館 光三	〃	〃	—	
	一戸 達也	〃	〃	—	
	緒方 剛	〃	〃	—	
	緒方 晴彦	〃	〃	—	
	尾松 素樹	〃	〃	—	
	杉山 清	〃	〃	—	
	曾根 智史	〃	〃	—	
	高橋 和久	〃	〃	—	
	高松 研	〃	〃	—	
	田平 武	〃	〃	—	
	寺本 明	〃	〃	—	
	根本 則道	〃	〃	—	
	橋本 省	〃	〃	—	
	範 江林	〃	〃	—	
	松本 謙一	〃	〃	—	サクラグローバルホールディング 代表取締役会長
	三村 孝仁	〃	〃	—	テルモ株式会社代表取締役会長

評議員	山口 建	〃	〃	—	静岡県立静岡がんセンター総長
	山田 陽城	2021. 03. 31	非常勤	—	NPO 法人 DNDi Japan 理事長

退任評議員	道永 麻理	2020. 06. 27	非常勤	—	
退任評議員	渡邊 和久	2020. 07. 17	〃	—	

注) 報酬等は理事会・評議員会等の出席手当

但し、評議員会は「決議の省略（みなし会議）」のみによるため、役員報酬は支給していない

(4) 役員等の報酬等

区 分	人 数	報酬等の総額	備 考
理事	21 名	372 千円	
監事	2 名	48 千円	
評議員	20 名	—	決議の省略によるため

3. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

(1) 就業規則の改定

働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律による改正後の労働安全衛生法に基づき就業規則を改定（2020. 12. 18 公益第 31 回理事会）

2020年度事業報告書
公益財団法人日中医学協会
TEL 03-5829-9123
FAX 03-3866-9080
発行日 2021年5月20日
発行人 小川秀興
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3
住 泉 K M ビル 6 階